
特定非営利活動法人独立映画鍋

2014年度 事業報告

1、事業実施の報告

独立映画鍋は、2012年6月12日に設立総会を行い、翌月7月23日のキックオフイベントとともに正式にその活動を開始しました。それから約3年の間、独立映画鍋の活動は地道ながら多岐に渡りました。映画鍋の設立とともにスタートしたクラウドファンディングのサポートや、映画にまつわる勉強会を通じて映画人同士の知見の共有を図る「鍋講座」などは、2014年度、より発展的な形で継続しました。

Motiongalleryと提携してのクラウドファンディングにおいては、これまでクラウドファンディングを行なった会員の経験をシェアし支え合うネットワークを構築するなどサポート体制を充実させてきました。本年度は、浦嶋嶺至監督『憂恋の花』、代島治彦監督『三里塚に生きる』、壺岐紀仁監督『ねぼけ』(配給宣伝費)、山口亮監督『自主上映』、わたなべりんたろう監督『レイシスト・カウンター』、細野辰興監督『貌斬り KAOKIRI』、中村真夕監督『ナオトひとりっきり Alone in Fukushima』、我妻和樹監督『波伝谷に生きる人びと』、原将人監督『双子の星』といった作品のクラウドファンディングを映画鍋はサポートしました。

結果、『ナオトひとりっきり Alone in Fukushima』は2,175,778円という多額のファンディングを達成し、4月18日に新宿ケイズシネマにおいて公開。またわたなべりんたろう監督『レイシスト・カウンター』は1,445,000円の支援を受け、4月4日に渋谷アップリンクにて公開され、それぞれ多くの反響を集めています。

上述の鍋講座もほぼ月一回開催のペースを持続し開催してきました。ジャパン・フィルムコミッション事務局次長の関根留理子氏(「フィルムコミッションと制作者の友好的関係とは?」)、学校映画鑑賞行事の企画・運営をしてきた新日本映画社/エスパース・サロウの吉原美幸氏(「映画人口の少子化対策?!～映画体験を学校で」)、SKIPシティ国際Dシネマ映画祭 チーフ・プログラマーの長谷川敏行氏(「独立映画を世界に売り込むためには! ?～海外セールス基本編～」)、公益財団法人 川喜多記念映画文化財団チーフコーディネーターの坂野ゆか(「めざせカンヌ?! 国際映画祭への窓口」)など、日本映画を支える諸団体で活躍する方々をお招きしお話を伺いました。また、シリーズとして継続する「法律編」も2回開催し、映画における著作権、また海外展開に伴う法律にまつわるトラブルについてなど、弁護士の田村祐一氏、照井勝氏に伺いました。日本映画に関わる多くの知見を招き、今まさに私達の考えるべき映画界の問題を顕在化していく場として、鍋講座は機能しています。また、これらの鍋講座の成果は、webを通じて「レポート」や「役立つ情報」の資料としてシェアされています。

独立映画鍋の重要な目標のひとつは、認定NPOになり寄付税制を利用して、映画業界への寄付の大きな窓口となることです。2012年11月19日にはNPOとして東京都の認証を受け、11月30日には無事設立・登記を果たしました。その後は、認定NPO認証に向けて、認証後の活動をイメージしながら、発展的に土台を固めることができたのではないかと考えています。

共同代表 土屋 豊

共同代表 深田 晃司

<会員数> ※2015年5月末現在

正会員：10名 賛助会員個人：112名 賛助会員団体：3団体

2、事業実施に関する事項

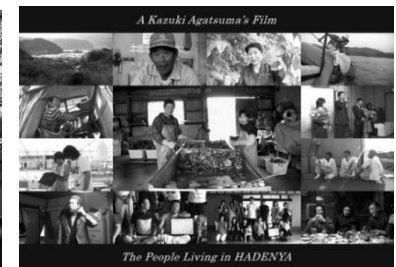
(1) インディペンデント映画製作、配給、上映支援事業

2014年度は9つの資金調達プロジェクトが立ち上がり、内3つが目標金額を達成。企画者の告知力によっては、調達が伸び悩むなど課題も残った。「役立つ情報」については、昨年に加えて全21の情報を更新。カテゴリーを整理し、閲覧しやすいようサイトの掲載を再構成した。

【実施概要】

1) 資金調達プロジェクト（企画者名、コレクター数、合計金額）

- ・『KAMPAI』制作支援(小西未来、159人、3,448,000円)※目標金額達
- ・『new CINEMA塾』支援(原一男、17人、127,000円)
- ・『憂恋の花』配給宣伝(浦嶋嶺至、12人、94,500円)
- ・『三里塚に生きる』配給宣伝・劇場公開支援(代島治彦、112人、1,070,000円)
- ・『ねぼけ』配給宣伝費(映画「ねぼけ」製作委員会、115人、1,704,074円)※目標金額達
- ・『自主上映 / JISHU-JOEI』制作協力(山口亮、34人、208,500円)
- ・『レイシスト・カウンター』公開配給宣伝費用、字幕作成費用(わたなべりんたろう、163人、1,445,000円)
- ・『ナオトひとりっきり』劇場公開支援(中村真夕、125人、2,175,778円)※目標金額達
- ・『波伝谷に生きる人びと』劇場公開協力(我妻和樹、76人、669,000円)



2) 役立つ情報

<クラウドファンディング>

- ・クラウドファンディング「スターターキット」*会員限定
- ・岩名雅記監督クラウドファンディング結果報告 *会員限定
- ・鍋講座vol.1 クラウドファンディングを知る①採録 *会員限定(2014.01.06)

<支援・助成>

- ・助成金・製作支援プログラムリスト
- ・ドキュメンタリー映画の支援プログラムリスト(海外)
- ・鍋講座vol.6 助成金を知る①レポート

<海外展開>

- ・TIFFCOM 国際共同製作イベント/セミナー:ヨーロッパでの資金調達レポート *会員限定
- ・海外映画祭サバイバル・キット *会員限定
- ・鍋講座vol.8 映画祭サバイバル・キットレポート

<映画行政>

- ・鍋講座vol.15 世界の映画行政を知る(日本編)スライド資料 *会員限定
- ・鍋講座vol.13 世界の映画行政を知る(韓国編)スライド資料 *会員限定
- ・鍋講座vol.13 世界の映画行政を知る(韓国編)記録動画
- ・鍋講座vol.11 世界の映画行政を知る(フランス編)資料 *会員限定
- ・鍋講座vol.11 世界の映画行政を知る(フランス編)レポート

<上映・配給>

- ・鍋講座vol.19 映画人口の少子化対策 記録動画

<映画と法律>

- ・鍋講座vol.21 法律編⑤トラブル事例から学ぶ独立映画の海外戦略 スライド資料 *会員限定
- ・鍋講座vol.21 法律編⑤トラブル事例から学ぶ独立映画の海外戦略」講演部分記録動画 *会員限定
- ・鍋講座vol.18 法律編④映画の著作権って? 講演部分記録動画 *会員限定
- ・鍋講座vol.12 法律編③プライバシー権、肖像権 講演部分記録動画 *会員限定

<その他>

- ・鍋講座vol.17 フィルムコミッションと制作者の友好的な関係とは? 記録動画
- ・鍋講座Vol.14 世界の独立映画事情インドネシア編」記録動画 *会員限定

(2) インディペンデント映画振興、教育事業

勉強会「鍋講座」を全6回開催。昨年に引き続き「新しい配給宣伝の方法を企む公開作戦会議」の第三弾や、これまで取り上げたことのなかったフィルムコミッションや上映～について。また、「鍋講座特別編 in 東京国際映画祭」として、「インディペンデントにとっての新しい出口戦略」を東京国際映画祭と共催した。

秋には、ドキュメンタリー・ドリームセンター、独立映画鍋、KOLEKTIFの共催でインドネシアとインディペンデント映画の上映を巡って国際交流事業を企画した。

【実施概要】(実施日)

1) 鍋講座

- ・Vol.16『新しい配給宣伝の方法を企む公開作戦会議③』(2014年4月8日)
報告:浅井隆(アップリンク主宰)、土屋豊(映画監督)
- ・Vol.17『フィルムコミッションと制作者の友好的な関係とは?』(2014年6月10日)
ゲスト:関根留理子(JFC事務局次長/フィルムコミッショナー)
- ・Vol.18『法律編④映画の著作権って?』(2015年7月9日)
ゲスト:田村祐一(弁護士)
- ・Vol.19『映画人口の少子化対策?!～映画体験を学校で～』(2014年8月8日)
ゲスト:吉原美幸(新日本映画社/エスパース・サロウ 営業)
- ・Vol.20『独立映画を世界に売り込むためには!?!』(2015年1月16日)
ゲスト:長谷川敏行(SKIPシティ国際Dシネマ映画祭 チーフ・プログラマー)

・Vol.21『法律編⑤トラブル事例から学ぶ独立映画の海外戦略』(2015年3月5日)

ゲスト:照井 勝(弁護士)

・番外編『インディペンデントにとっての新しい出口戦略』(2014年10月26日)

ゲスト:大山義人(AEON CINEMA)、栗山宗大(映画『ふるさとがえり』)、根本浩史(TSUTAYA TV)



2) 映画上映者の国際交流！ 日本・インドネシア編

ドキュメンタリー・ドリームセンター、独立映画鍋、KOLEKTIFの共催で「多様な映画の観客育成プロジェクト(日本・インドネシア編)」を開催した(助成:アーツカウンシル東京と国際交流基金)。11/19~24、インドネシアでインディペンデント映画の製作や上映をしているゲストを日本に迎え、神戸・大阪・名古屋でミニシアターを視察し、東京では異なる会場で映画の上映を行なうなど、上映者が制作者や観客と出会う6日間のイベントを開催した。イベント参加者は156人。引き続き、12/6~10には日本の上映者と制作者がインドネシアに赴き、現地で映画祭・映画学校・ミニシアターなどで映画を上映し、さまざまな映画の上映を続けることをテーマにした国際交流を5日間に渡って行なった。イベント参加者は480人だった。



活 動 計 算 書

		[税込] (単位: 円)
特定非営利活動法人独立映画鍋	自 平成26年 4月 1日	至 平成27年 3月31日
【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	90,000	
賛助会員受取会費	446,000	
【受取寄付金】		
受取寄付金	216,000	
クラウドファンディング寄付金	1,533,667	
【事業収益】		
事業 収益	558,950	
【その他収益】		
受取 利息	142	
経常収益 計		2,844,759
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
給料 手当(事業)	85,000	
外 注 費	4,417,294	
人件費計	4,502,294	
(その他経費)		
諸 謝 金	27,835	
印刷製本費(事業)	125,826	
会 議 費(事業)	129,608	
旅費交通費(事業)	151,440	
通信運搬費(事業)	16,410	
消耗品 費(事業)	77,801	
その他経費計	528,920	
事業費 計		5,031,214
【管理費】		
(人件費)		
人件費計	0	
(その他経費)		
会 議 費	1,029	
旅費交通費	88,560	
通信運搬費	95,808	
消耗品 費	4,489	
広告宣伝費	98,340	
接待交際費	2,700	
新聞図書費	2,750	
支払手数料	7,992	
その他経費計	301,668	
管理費 計		301,668
経常費用 計		5,332,882
当期経常増減額		△ 2,488,123
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 2,488,123
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		△ 2,488,123
前期繰越正味財産額		562,409
次期繰越正味財産額		△ 1,925,714

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人独立映画鍋 全事業所	[税込] (単位: 円)
	自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日
【経常収益】	
【受取会費】	
正会員受取会費	90,000
賛助会員受取会費	446,000
【受取寄付金】	
受取寄付金	216,000
クラウドファンディング寄付金	1,533,667
【事業収益】	
事業収益	558,950
【その他収益】	
受取利息	142
経常収益計	2,844,759
【経常費用】	
【事業費】	
(人件費)	
給料手当(事業)	85,000
外注費	4,417,294
人件費計	4,502,294
(その他経費)	
諸謝金	27,835
印刷製本費(事業)	125,826
会議費(事業)	129,608
旅費交通費(事業)	151,440
通信運搬費(事業)	16,410
消耗品費(事業)	77,801
その他経費計	528,920
事業費計	5,031,214
【管理費】	
(人件費)	
人件費計	0
(その他経費)	
会議費	1,029
旅費交通費	88,560
通信運搬費	95,808
消耗品費	4,489
広告宣伝費	98,340
接待交際費	2,700
新聞図書費	2,750
支払手数料	7,992
その他経費計	301,668
管理費計	301,668
経常費用計	5,332,882
当期経常増減額	△ 2,488,123
【経常外収益】	
経常外収益計	0
【経常外費用】	
経常外費用計	0
税引前当期正味財産増減額	△ 2,488,123
経理区分振替額	0
当期正味財産増減額	△ 2,488,123
前期繰越正味財産額	562,409
次期繰越正味財産額	△ 1,925,714

貸借対照表

特定非営利活動法人独立映画鍋 全事業所		[税込] (単位: 円) 平成27年 3月31日 現在	
資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		短期借入金	5,000,000
現金 上映者国際交流	913,563	預り金	7,149
普通 預金	2,167,872	流動負債 計	5,007,149
現金・預金 計	3,081,435	負債の部合計	5,007,149
流動資産合計	3,081,435	正 味 財 産 の 部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産額	562,409
		当期正味財産増減額	△ 2,488,123
		正味財産 計	△ 1,925,714
		正味財産の部合計	△ 1,925,714
資産の部合計	3,081,435	負債・正味財産の部合計	3,081,435

財 産 目 録

特定非営利活動法人独立映画鍋 全事業所		[税込] (単位: 円) 平成27年 3月31日 現在	
《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金 上映者国際交流	913,563		
普通 預金	2,167,872		
現金・預金 計	3,081,435		
流動資産合計			3,081,435
資産の部 合計			3,081,435
《負債の部》			
【流動負債】			
短期借入金	5,000,000		
預り金	7,149		
流動負債 計			5,007,149
負債の部 合計			5,007,149
正味財産			△ 1,925,714